



Serve to Change Lives

ガバナー一月信

国際ロータリー第2550地区



2021-2022年度 3月号



岡部記念館「金鈴荘」(真岡市)

建物は、明治中期に岡部呉服店2代目岡部久四郎氏が建築材料等を多年にわたって集め、木造2階建で徹底した防火土蔵造。床の間部分は全て紫檀、黒檀、鉄刀木(たがやさん)の唐木が使用されているのが特徴。

所縁のある作者の書画骨董類、掛軸、額、襖絵山水画、金屏風、天袋、地袋絵等文化財として価値あるものが多数あります。

Contents

ロータリーの目的・四つのテスト.....	2	投稿「六十三年の星霜」.....	8
ガバナーメッセージ.....	3	コーディネーターニュース.....	10
ガバナー公式訪問並びにクラブ紹介(奉仕事業)だより.....	4	新入会員紹介.....	11
2021-2022 地区内主要行事.....	6	2021-22年度第2回地区運営委員会報告.....	12
米山奨学生研究発表.....	7	1月会員数報告.....	12

Rotary



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の事項を奨励することにある。

- 第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 第4** 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



「水と衛生」月間に寄せて

国際ロータリー第2550地区 2021-22年度ガバナー

石田 順一 (真岡ロータリークラブ)

春寒も緩みはじめ、ようやく過ごしやすい気候となってまいりました。ロータリアンの皆様いかが過ごしでしょうか。

北京冬季オリンピックでの日本人選手の活躍立派ですね。メダルに届いた人、そうでない人、悔しい思いをした人、それぞれ選手の皆さんの頑張っている姿勢が厳しい状況にある私たちを元気づけてくれているように感じます。ジャンプ混合団体で失敗した選手への他の選手の対応が話題になっています。私たちもこう在りたいと思います。沙羅ちゃん負けるな。

先月からオミクロン株による感染者が急増し、高齢者施設や学校・保育園等でクラスターが発生し、まん延防止等重点措置が再発令され、益々厳しい状況になりつつあります。地区においてもIM等事業の多くが中止、延期という事態に追い込まれてしまいました。皆様も例会や事業の実施・中止・延期のジレンマを抱えてのクラブ運営を強いられているものと推察申し上げます。

早いもので今年度も残り4か月を残すのみとなり、いよいよ佐貫ガバナー年度へ向けて、会長エレクト研修セミナー(PETS)や地区研修・協議会が開催される頃となって参りました。皆様のクラブに於きましても、次年度へ向けての準備がそろそろ始まっていることと存じますが、この残された4か月間をゴールに向けて最善を尽くして、素晴らしい年度を締め括って戴きたいと思えます。

さて、3月は「水と衛生月間」となっています。日本のように、水が豊富で衛生水準も高い国ではあまり実感できないことかもしれませんが、世界では「命を救うきれいな水」を心より求めている地域が今も多く存在します。

衛生的なトイレや水設備を利用できない人たちが世界で25億人いると言われる中、不衛生が原因で命を落とす子どもが毎日1,400人いるそうです。さらには、世界的には毎日数時間かけて水を汲みに行かなければならない人がいます。きれいな飲み水が利用できない人は7億4,000万人いるのが現実です。

ロータリーはこの分野においてどんな奉仕をしているのでしょうか。私たちの活動は井戸を掘るだけではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で、「衛生」や「伝染病予防」に関する教育を行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子供たちの通学率を高めたりしているのです。会員の世界的ネットワークを通じて、世界各地の人々と協力して教員研修を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子ども(特に女子)への教育を改善しています。

「水と衛生」は人が健康な生活を営むための、最も重要な要素です。皆さんもどんな奉仕活動ができるか、クラブで話し合ってみてください。

また、RIは3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しています。各ロータリークラブに地元のローターアクトクラブとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう呼びかけを行っています。お互いRIの会員としてロータリアンはローターアクターから若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターはロータリアンから深い知識や経験を学び持続可能な良い変化を生むために行動を起こさなければなりません。

最後になりますが、これから今年度末までの4ヶ月は、クラブの当初の方針をもう一度振り返る大切な時期となります。各クラブの目標達成に向けてラストスパートをお願いしたいと存じます。そして、次年度への引継ぎをしっかりと戴き、有終の美を飾って戴きたいと願っております。

11/18(木) 宇都宮北ロータリークラブ

会長 中村 雄三
幹事 白井 将貴



11月18日(木)当クラブに第2550地区ガバナー石田順一様、ガバナー補佐坂寄修一様、随行で真岡ロータリークラブの岡本様、杉田様、安田様をお迎えし「ガバナー公式訪問」が執り行われました。会長・幹事会ののち、例会時に石田ガバナーによる卓話を頂戴し、最後に記念撮影と言う流れの一日でした。

会長・幹事会には当クラブより、中村会長、猪股会長エレクト、白井幹事の3名で出席させていただきました。皆が緊張と不安に包まれていましたが、冒頭ガバナーのご挨拶を聞いた瞬間に、その穏やかなお人柄が伝わり一気に緊張もほぐれ、終始なごやかな雰囲気でごさして頂く事が出来ました。その中で石田ガバナーより40周年までに

会員数を50名にとのお話を授かりました。当クラブは昨年度35周年を迎え会員数は43名で活動を行っています。女性会員の受け入れ体制は整ってはいますが、現在に至るまでは残念ながら在籍しておりません。石田ガバナーよりお話をいただいた会員増強に関するアドバイスを、有効に活用させていただきながら取り組んでまいりたいと思います。

卓話では、石田ガバナーのロータリーへの熱い思いを、分かりやすくお話しされたことがとても印象的でした、会員全員にストレートに伝わったのではないかと思います、また当日お持ちいただいた国際ロータリー、シェカール・メータ会長のPRビデオには全員が食い入るように見入っていました。

今後の社会情勢により、クラブがどのように歩みを進めるか全く未知数ですが、ロータリー活動としては「四つのテスト」を常に念頭に置き取り組み、決してぶれることなく前に進めるのではないかと思います。

石田ガバナーには大変お忙しいところご来訪をいただき、会員一同感謝申し上げます。

〈わがクラブの奉仕事業〉

奉仕活動に関してはコロナ禍と言うこともありクラブで継続的に行ってきた「寺子屋活動」、「足尾の植樹」等は活動がままならないのが実情です。

子供の貧困に対する支援とし「北海道夕張地区子供食堂」、「昭和こども食堂」のバックアップをさせていただいています。

11/25(木) 真岡ロータリークラブ

会長 齊藤 敏彦
幹事 渡邊 佳寛



11月25日は例年とは違ったガバナー公式訪問の日となりました。2021-2022年度国際ロータリー第2550地区のガバナーは、当真岡RCに在籍する石田順一氏です。真岡RCは今年度創立63年目を迎えておりますが、第27代会長を務められた岡田昭郎氏が1999-2000年度にガバナーに就任して以来、22年振りのガバナー輩出となりました。

例年、ガバナー公式訪問例会ではドレスコードも決まっており、全員ネクタイ着用という

ガバナー公式訪問並びにクラブ紹介(奉仕事業)だより

ルールが独特の緊張感をもたらします。もちろん今回もドレスコード自体は同様なのですが、訪問されるガバナーが初めてお会いする地区のトップである場合と、いつも例会で顔を合わせるパスト会長であるのでは趣が大きく異なります。例会前の会長・幹事、会長エレクト・次年度幹事との懇談会も、石田順一ガバナー、高山忠則ガバナー補佐をお迎えして極めてアットホームな雰囲気であり、石田ガバナーも、齊藤会長を始めとする他の参加者も、ざっくばらんに意見を交換し合うことができたと感じます。今回はまさしく、自クラブに在籍するガバナーであるからこそ可能な、有意義なコミュニケーションの場でした。

懇談会には、その他に岡本地区大会実行委員長と、齊藤会長の配慮で新入会員1名が参加しました。オリエンテーションを終えたばかりのタイミングでの異例の参加ではありましたが、その会員にとっては長く思い出に残る会合となったことでしょう。

懇談会に続いて2996回目の例会が開かれました。会長挨拶の後には早速バナー交換があり、引き続いて懇談会にも参加した新入会員中川孝君へのガバナーからのエンブレム授与が行われました。中川君はまだ地区のガバナーという存在の大きさがはっきりとは認識できないでしょうが、その場の雰囲気から名誉なことであることは感じ取ってくれたでしょう。

スマイルBOX報告など、通常例会のプログラムをこなした後、高山忠則第4グループガバナー補佐から紹介を受けた石田ガバナーのアドレスが始まりました。

アドレスは、石田ガバナーのお話とビデオの視聴です。ポリオ撲滅活動や水と衛生に関するビデオも初めて観るもので、他クラブの公式訪問に何度か随行した会員であっても、新鮮なアドレスと感じたのではないのでしょうか。さすがという印象で、感慨深いものでした。

アドレス後質疑応答の時間をいただき、会員から「ロータリーのおもしろさ」を問う質問が出ました。さすがにロータリー歴の長いガバナーなので、新たな人との親睦、国際関係の構築、ビジネスにおける会員同士の専門的なコミュニケーションなど、一つ一つ頷ける回答を戴けたのが幸いでした。

この11月25日は、真岡RCの全会員にとって非常に有意義な一日となったと思います。

〈わがクラブの奉仕事業〉

続いて、真岡ロータリークラブが主催、協賛している4つの事業についてご紹介します。スポーツ方面における真岡RC杯争奪少年サッカー大会、真岡RC杯真岡市小学生交流バレーボール大会、真岡市老人・身障合同スポーツ大会と、教育方面の真岡RC修学資金(奨学金支給制度)の4事業です。

・真岡RC杯争奪少年サッカー大会です。1月に開催予定の大会で38回目を数えます。

例年、北は青森、南は神奈川から108チームが集い、少年少女が技を競っていましたが、コロナ禍のためこの今大会は6年生のみの24チームに限り、小規模な大会として開催を予定しました。

・真岡RC杯真岡市小学生交流バレーボール大会です。2018-2019年度に第35回大会を迎えましたが、一昨年、昨年と2年度連続で中止となってしまいました。したがって、今年度の大会が36回目となります。今後のウイルス感染の拡大状況によって中止の可能性もありますが、2月最終の週末に行われる予定です。例年、バレーボール大会には近隣から25チーム前後が参加しています。

・真岡市老人・身障合同スポーツ大会です。この大会は、真岡市老人クラブ連合会・真岡市身体障害者福祉会の共催事業で、当真岡ロータリークラブが協賛している事業です。こちらは例年秋に開催されてきました。会員が用意する1,200食分の豚汁はお年寄りの方々に大人気で、配膳するテント前には長蛇の列ができるほどです。しかしながら、残念なことにやはりコロナ禍のために2年連続で中止となってしまいました。今年は両団体に少しでも役に立つことを考え、ポケットに入るアルコールスプレーを1,200個寄贈しました。

・最後に、真岡RC修学資金制度です。こちらは2019年度から始まった募集定員10名の奨学金制度で、高校入学時、2年次・3年次進級の際にそれぞれ5万円ずつ支給する制度です。返還義務はありません。初年度支援者が2名、2年目と3年目が5名ずつ、今年度支給予定者が3名となっています。創設当時は子供達の7人に1人が貧困層と呼ばれていたため、クラブ内で奨学金委員会を設け、議論の末に創設に至りました。

ガバナー公式訪問並びにクラブ紹介(奉仕事業)だより

11/15日 蔵の街とちぎローターアクトクラブ 会長 関谷 暢 幹事 大木 溪一郎

11月15日にガバナー公式訪問をクラブ会員5名全員と、国際ロータリー第2550地区ガバナー石田順一様をはじめとする御来賓の方々8名の計13名で開催させていただきました。当クラブは本年7月に認証状伝達式を終えたばかりの設立間もないクラブであり、右も左も分からない状態でした。今回のガバナー公式訪問で、諸先輩方からたくさんの意見を頂戴し今後の活動に大変参考になりました。改めて感謝申し上げます。

当クラブは、社会人基盤で栃木市と壬生町の企業に勤める社会人男性5名で活動をしています。おそらく全国でも珍しいグループ提唱のローターアクトクラブであり5つのロータリークラブにご支援いただいております。クラブ会員が社会人ということとコロナ渦ということもあり、全員が集まれる機会がなかなか取れずクラブ単位での大きな活動はいまだにできていないのが現状です。また、会員増強も課題の一つとなっています。そのような悩み・課題を抱えてのガバナー公式訪問となり、たくさんいただいたご意見を私なりにまとめました。

まず多くの方からいただいた意見は、グループ提唱という強みを生かすのが重要だということでした。通常であれば1つの提唱クラブにご意見をいただく、奉仕活動に協力させていただくことしかできませんが、当クラブであれば5つのクラブと連携することができます。そこで12月に私が蔵の街とちぎローターアクトクラブを代表して栃木ロータリークラブと壬生ロータリークラブの例会に参加し、意見交換やローターアクト地区年次大会の報告をさせていただくこととなりました。また、各ロータリークラブが行っている活動を教えていただき、今後の活動で一緒できる機会を提案いただくことで提唱クラブとの連携を密にし、今後の奉仕活動の在り方などを学ばせていただきたいと思っています。

他にも、まずはアクターが「楽しく」そして「長期継続的」に活動できるのが一番だというお声をたくさんいただきました。当クラブは「地に足をつける」をクラブターゲットに掲げ、「地域社会に貢献するアクト活動」を目標にしています。小さなことからコツコツと積み重ねて活動の幅を広げていくために、まずは地域の清掃活動を行おうと会員で目標を立てました。その際にはローターアクトの上着や旗を使用して地域住民にローターアクトという存在をアピールすることも広報活動として実践したいと思っています。

また、国際ロータリー第2550地区全国一斉献血キャンペーンにも参加させていただくこととなり、本地区ローターアクト初めての大規模奉仕活動となります。地区内での企画・運営は足利東ローターアクトクラブの相樂会長に任せきりではありますが、当日の献血はもちろんのこと、広報活動に精一杯取り組むことで蔵の街とちぎローターアクトクラブの存在感を出せればと思っています。

まだ本格的に動き出せていない状況ですが、地区内のローターアクトクラブや提唱クラブのご協力をいただきつつ邁進していくつもりですので今後ともよろしく願いいたします。

2021-2022 地区内主要行事

月	日	曜日	行 事	開催方式	場 所	担 当
3	5	土	第3グループAB IM	中止		
3	12	土	22-23年度ガバナー補佐研修		ベルヴィ宇都宮	
3	13	日	2022-23年度 会長エレクト研修セミナー (PETS)		作新学院大学	ホスト:宇都宮陽東RC
3	13	日	2022-23年度 幹事エレクト研修セミナー (SETS)	延期		
3	27	日	2022-23年度財団補助金管理セミナー		ベルヴィ宇都宮	地区ロータリー財団委員会
3	27-29	日-火	インターアクトクラブ国内交流事業	中止		
4	10	日	22-23年度派遣学生 オリエンテーション		ホテルニューイタヤ	地区青少年交換委員会
4	10	日	米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーション			地区米山記念奨学会委員会
4	19	火	第5回ゴルフ選手権大会		日光カンツリー倶楽部	
5	8	日	2022-23年度 地区研修・協議会		作新学院大学	ホスト:宇都宮陽東RC
6	5	日	22-23年度派遣学生 オリエンテーション		ホテルニューイタヤ	地区青少年交換委員会
6	12	日	高校生RYLAセミナー			地区RYLA委員会
6	19	日	米山第1回地区米山委員会・奨学生卓話研修会			地区米山記念奨学会委員会



足利大学工学部建築・土木専攻3年
米山ロータリー奨学生
世話クラブ*佐野RC

名前: Neupane Bikesh Babu

ネウパネ ビケス バブ



マトリックス法による骨組構造解析

Neupane Bikesh Babu、足利大学



目的

建設現場に設置した架台の事故が多発している。構造の安全性を考え、マトリックス法で骨組構造を解析し、簡便な計算方法を考案する。

マトリックス法とは

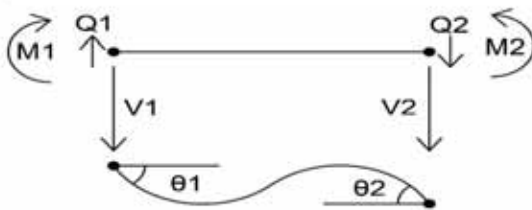
構造体に働く力と変形の関係式など、一連の基礎方程式を行列で表現し、計算する方法である。応力法、変位法、剛性法に大別される。

要素剛性マトリックス-構造解析の基本式

$$\{f\} = [k] \{U\}$$

※ k 剛性マトリックス、U は変位ベクトル、f は節点力ベクトル

梁の剛性マトリックス



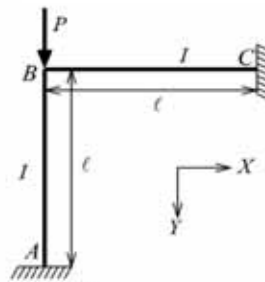
全体座標系の要素剛性マトリックスは：

$$\begin{Bmatrix} N_1 \\ Q_1 \\ M_1 \\ N_2 \\ Q_2 \\ M_2 \end{Bmatrix} = \begin{bmatrix} \frac{EA}{l} & 0 & 0 & -\frac{EA}{l} & 0 & 0 \\ 0 & \frac{12EI}{l^3} & \frac{6EI}{l^2} & 0 & -\frac{12EI}{l^3} & \frac{6EI}{l^2} \\ 0 & \frac{6EI}{l^2} & \frac{4EI}{l} & 0 & -\frac{6EI}{l^2} & \frac{2EI}{l} \\ -\frac{EA}{l} & 0 & 0 & \frac{EA}{l} & 0 & 0 \\ 0 & -\frac{12EI}{l^3} & \frac{6EI}{l^2} & 0 & \frac{12EI}{l^3} & \frac{6EI}{l^2} \\ 0 & \frac{6EI}{l^2} & \frac{2EI}{l} & 0 & -\frac{6EI}{l^2} & \frac{4EI}{l} \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} U_1 \\ V_1 \\ \theta_1 \\ U_2 \\ V_2 \\ \theta_2 \end{Bmatrix}$$

ここで、部材の断面 2 次半径 $r \equiv \sqrt{I/A}$ および細長比 $\lambda \equiv l/r$ を用いて要素剛性マトリックスを書き換えると次式が得られる。

$$\begin{Bmatrix} N_1 \\ Q_1 \\ M_1 \\ N_2 \\ Q_2 \\ M_2 \end{Bmatrix} = \frac{EI}{l^3} \begin{bmatrix} \lambda^2 & 0 & 0 & -\lambda^2 & 0 & 0 \\ 0 & 12 & 6\lambda & 0 & -12 & 6\lambda \\ 0 & 6\lambda & 4\lambda^2 & 0 & -6\lambda & 2\lambda^2 \\ -\lambda^2 & 0 & 0 & \lambda^2 & 0 & 0 \\ 0 & -12 & -6\lambda & 0 & 12 & -6\lambda \\ 0 & 6\lambda & 2\lambda^2 & 0 & -6\lambda & -4\lambda^2 \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} U_1 \\ V_1 \\ \theta_1 \\ U_2 \\ V_2 \\ \theta_2 \end{Bmatrix}$$

例題



要素 AB

$$\begin{Bmatrix} N_1 \\ Q_1 \\ M_1 \\ N_2^A \\ Q_2^A \\ M_2^A \end{Bmatrix} = \frac{EI}{l^3} \begin{bmatrix} 12 & 0 & 6l & -12 & 0 & 6l \\ 0 & \lambda^2 & 0 & 0 & -\lambda^2 & 0 \\ 6l & 0 & 4l^2 & -6l & 0 & 2l^2 \\ -12 & 0 & -6l & 12 & 0 & -6l \\ 0 & -\lambda^2 & 0 & 0 & \lambda^2 & 0 \\ 6l & 0 & 2l^2 & -6l & 0 & 4l^2 \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} U_1 \\ V_1 \\ \theta_1 \\ U_2^A \\ V_2^A \\ \theta_2^A \end{Bmatrix}$$

要素 BC

$$\begin{Bmatrix} N_2^B \\ Q_2^B \\ M_2^B \\ N_3 \\ Q_3 \\ M_3 \end{Bmatrix} = \frac{EI}{l^3} \begin{bmatrix} \lambda^2 & 0 & 0 & -\lambda^2 & 0 & 0 \\ 0 & 12 & 6l & 0 & -12 & 6l \\ 0 & 6l & 4l^2 & 0 & -6l & 2l^2 \\ -\lambda^2 & 0 & 0 & \lambda^2 & 0 & 0 \\ 0 & -12 & -6l & 0 & 12 & -6l \\ 0 & 6l & 2l^2 & 0 & -6l & -4l^2 \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} U_2^B \\ V_2^B \\ \theta_2^B \\ U_3 \\ V_3 \\ \theta_3 \end{Bmatrix}$$

要素 AB と BC を重ね合わせ、支点 A および C は固定端であるから、2 方向の変位および回転角は全てゼロとなる。対応する行と列を削除すると：

$$\begin{Bmatrix} 0 \\ P \\ 0 \end{Bmatrix} = \frac{EI}{l^3} \begin{bmatrix} \lambda^2 + 12 & 0 & -6l \\ 0 & \lambda^2 + 12 & 6l \\ -6l & 6l & 8l^2 \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} U_2 \\ V_2 \\ \theta_2 \end{Bmatrix}$$

$$\begin{Bmatrix} U_2 \\ V_2 \\ \theta_2 \end{Bmatrix} = \begin{Bmatrix} \frac{9Pl^3}{2(\lambda^2 + 3)(\lambda^2 + 12)EI} \\ \frac{(2\lambda^2 + 15)Pl^3}{2(\lambda^2 + 3)(\lambda^2 + 12)EI} \\ -\frac{3Pl^3}{4(\lambda^2 + 3)EI} \end{Bmatrix}$$

ここで求めた節点変位を全体系の要素剛性方程式に代入すると、各節点に作用している部材力を求めることができる。

まとめ

マトリックス法で計算した結果がたわみ角法の計算結果と一致している。より複雑な骨組構造の計算を簡単に実施するための工夫が必要である。

今後は、Excel の活用し複数の部材の計算をする。Excel で利用したデータをプログラミングで計算して確認する。



六十三年の星霜

真岡ロータリークラブ幹事 **渡邊 佳寛**

我が真岡ロータリークラブは2021-2022年度で創立63年目を迎えます。本年度前半最後の例会日である令和3年12月23日(木)、当クラブは3,000回例会記念講演会、記念植樹祭、夜間例会を開催致しました。

10月24日までは地区大会の準備に全力を尽くしたため、クラブにとって地区大会に勝るとも劣らぬ重さのある3,000回例会の本格的な準備はそれ以降となりましたが、以前から当クラブの齊藤敏彦会長には腹案がありました。12月末に最終回を迎えるNHKの大河ドラマ「青天を衝け」にちなんで、明治の偉人・日本資本主義の父「渋沢栄一」に関する講演会を開く案です。

渋沢が1874年(明治7年)に真岡市に設立した「柳林農社」の広大な敷地内に、現在齊藤会長が社長を務める「ホンデン製作所」の工場があります。また、やはり大河ドラマを意識して、下野新聞社から「とちぎに生きる渋沢栄一」という本が2020年12月に刊行されていました。その出版物を読み、齊藤会長は自身と渋沢栄一の関係について改めて考えることになったようです。

「とちぎに生きる渋沢栄一」の編集者は下野新聞社コンテンツ創造部の石崎公宣氏でした。会長をはじめとする真岡RC執行部は、石崎氏への講演依頼を即断しました。

石崎氏がこの書物を編集していた際、真岡市教育委員会の指導主事である泉水史英先生と接触しています。泉水先生は渋沢栄一に関する小中学校用デジタル教材を製作した主任者です。このデジタル教材を用いて、真岡市内の各小中学校ではそれぞれの先生方が渋沢を子供たちに紹介する授業を行っていました。そのような経緯もあり、石崎氏は泉水先生とタッグを組んで講演会を行うことを提案されました。第一部が石崎氏による60分ほどの講演、第二部が泉水先生による20分ほどの講演です。

無料の講演会でもあり、渋沢栄一は時の人でもあったので、宇都宮市や鹿沼市からの予約者も含め、当日までにロータリー関係者以外で200人以上の参加者があり、ロータリークラブの広報活動に寄与出来ました。

講演会当日は、齊藤会長挨拶の後、石田順一第2550地区ガバナーが各種のロータリー活動に関する丁寧な説明をし、続いて石坂真一真岡市長のご挨拶を戴きました。

その後の石崎氏の講演は、JR日光線の敷設、鹿沼産大麻の工業原料化支援、渋沢が経営した帝国ホテルが宇都宮の大谷石を用いた近代建築であること、そしてもちろん、柳林農社の創設にも触れます。さらにそれだけに留まらず、渋沢の活躍がコベルコパワー真岡発電所に代表されるような、現在・未来の真岡市発展の遠因になっているという点にまで話が及びました。

また、泉水先生のお話は、デジタル教材を使っていかに子供たちに渋沢の偉大さを伝えているかを、わかりやすくみ砕いて伝える内容でした。泉水先生は現在一時的に教育現場を離れていますが、学校ではやはり生徒の信頼を集める先生なのでしょう。

講演終了後、地区大会に引き続いて尊徳太鼓保存会の生演奏がありました。これは岡本俊夫地区大会実行委員長の発案で、講演会を一段と盛り上げるためのプログラムです。果たせるかな、第2回全国和太鼓選手権大会女子の部で優勝した実力をまざまざと見せつけてくれました。

「市民“いちご”ホール」での講演会后、真岡RC会員とグループ内クラブからのゲストが真岡商工会議所前に集い、月桂樹の植樹祭

が行われました。この月桂樹の苗木は、宇都宮西RC所属のバスターである伊東永峯氏が2020年10月に当クラブへ贈って下さったものです。1935年(昭和10年)2月にポール・ハリスが東京を訪れ、帝国ホテルの中庭に植えたものから始まり、桐生RC、宇都宮西RCへと二代目・三代目の苗木が渡って、四代目の1本が我が真岡RCに贈られたのです。長い歴史を想うと感慨深いものがあります。

伊東永峯PGを主賓に迎え、当クラブの会員でもある大前神社の柳田耕太宮司に神事を取り仕切ってもらいます。大堀文雄直前会長をはじめ真岡RCのバスター会長らがスコップで土をかける儀式を行い、厳かながらスピーディーに植樹祭は終了しました。本来、この植樹祭は前年度の大堀会長年度に行うべきものでしたが、新型コロナウイルス感染拡大のために例会が18回しか行えないなど、様々な行事が中止になってしまったため、3000回記念例会同様、こちらも当年度に順番が回ってきた次第です。

植樹祭の後は久々の夜間例会です。何より幸運だったのは、10月中旬から12月中旬にかけて、新型コロナウイルス感染者数が栃木県では0~5人に収まっていたことでした。したがって12月23日には、大人数を集める宴会も特に不安無く開けたのです。以前より大幅に酒宴が減っているためか、参加した会員もゲストも、非常に楽しい親睦の時間を過ごしたようです。

当クラブでは例年45回前後の例会を行ってきましたが、3,000回の例会を迎えるにはまさしく60年以上の歳月が必要となります。そして今年度、真岡RCは新型コロナウイルス感染拡大に様々な行事を妨げられながらも、この日を迎えることができました。偉大なる先達が積み重ねてきた63年という歳月の重みを受け止め、それを引き継ぐ責任を、この大いなる節目に痛感致しました。講演会、植樹祭、夜間例会にご協力下さった関係各位に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。





「Think-global Act-local」をテーマに、「ロータリー奉仕デー」の企画 / 2021年度

「ロータリーコーディネーター」の仕事は、会員基盤部門だけに関わらず、「ロータリー活動そのものの活性化をコーディネートする仕事」と理解して、地区研修リーダーとして、地区・地区内クラブの運営や事業計画立案に関わる時は、「クラブ活性化(即ち会員増強)」は、「ロータリー財団補助金を積極的に使用する奉仕PJ」を実施して、そのPJを「ロータリー活動の広報とイメージアップ向上のために、PJ実施前後の対外広報活動の準備」を三位一体の基本として計画してきました。

然し乍ら、日本の会員として共通する問題でもあると思いますが、以前の「ロータリー財団6つの重点分野」では、自分たちの身近な問題として捉え難かったことは否めません。

そんな折に、「環境」が7つ目の重点目標に追加され、然もシェカール・メータRI会長は「ロータリー奉仕デー」の実施を呼びかけられたので、2700地区としては、2020年度から取り組んでいる「環境保全活動」と「ロータリー奉仕デー」をジョイントする事を、今年度の地区の奉仕デー方針「Think-global Act-local」とし、地区内61全クラブ参加の「ロータリー奉仕デー」を開催しました。他地区の参考にでもして頂ければ幸甚と思い紹介いたしました。

2700地区が2020年度より参加している「宗像国際環境会議」に、「2700地区ロータリークラブ」として参加し、当地区奉仕デーの事業を「宗像国際環境会議のField-work」とし、地区会員を対象とした「会員対象の環境保全研修会は福岡市内研修会場」と「地区内61の全クラブ」と「宗像国際環境会議会場」をオンラインの同時進行のハイブリットで実施し、しかも一部の講演等は「Facebook」で同時に世界発信し、「宗像国際環境会議」のページにて参加出来るようにしました。

1月のRI会長方針を受けてからの、地区内全クラブを対象とした急な対応となったので、2月からの準備を時系列に紹介します。

1. 地区研修委員会と社会奉仕委員会・ロータリー財団委員会にて詳細検討
2. 地区研修委員7名全員を地区内7グループの担当とし、7名のガバナー補佐を支援することとし、「ロータリー奉仕デー対策 ガバナー補佐会議」を数回開催。
3. PETSの全体会議にて「地区奉仕デーの概要説明と財団補助金等の適応説明」→「グループ別会議」→全体会議にて「各グループの行動予定」と「事前、事後の対外広報計画の説明」。
4. 地区研修・協議会にて、約800名の会員に「2700地区ロータリー奉仕デーの意義」を再度説明。
5. 地区内7グループの活動は未だ進行中のPJもあるので最終的な総括は出来ていませんが、6グループが終わった段階で、地区会員総数(約3200名)の倍以上の参加人数です。
6. このPJは、12月5日に東京で開催された「ロータリー財団地域セミナー」にて、「第3地域の事業例」として報告する榮譽も賜りました。

この事業は地区内会員や一般の方の多くの賛同と参加を得たので、2022年度は更にバージョンアップして、下記のような事業を計画し、既に準備が進んでいます。

「クラブ活性化」のために「会員基盤向上部門」「公共イメージ向上部門」と「ロータリー財団部門」の3部門合同の「クラブ活性化奉仕PJ」の企画 2022年度

1. 「クラブ活性化セミナーを今年6月に開催する」

担当委員会は 会員基盤向上部門・広報・公共イメージ向上部門・ロータリー財団部門の3部門とする。

2. 「オープン例会Week」の開催

会員基盤向上部門は、7月から8月にかけて、地区全61クラブを対象とした

1or2週間の「オープン例会Week」の開催を働きかける。

オープン例会の出席対象者は、1.会員候補者 2.会員事業所の社員 3.会員家族 4.マスコミ関係 5.等々で、出席者の食事代金は、地区負担する。

3. 「2700地区の取り組む環境保全」の映像を作成し、オープン例会時の全てのクラブの卓話時間に使用する。

映像は、「国際ロータリーの紹介・国際ロータリーの環境保全活動・2700地区の環境保全活動」の内容の30分映像を、地区研修委員会が作成する

- 「地区環境保全奉仕デー」は、2021年度を参考にして、地区社会奉仕委員会が主管で「宗像国際環境会議」とコラボして9月～11月の間に実施する。
- 「オープン例会」と「地区環境保全デー」は、公共イメージ向上部門が事前・事後の対外広報を周到に準備する。
- 「地区環境保全PJ」に関わる費用は、「ロータリー地区補助金」と「地区事業補助金」の対象となることを ロータリー財団委員会は周知を図る。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 安増 惇夫(宗像RC)

第3地域戦略計画セミナーについて

ロータリーを発展させるためには、ロータリーの「ビジョン声明」にあるように持続可能なよい変化を生むために、そしてロータリーが社会の変化に適応し、社会から必要とされる団体として認知されなければなりません。

また、ロータリーの戦略計画に3つの優先項目が決められ、「公共イメージと認知度の向上」、「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」であることはご存知の通りです。

この3つの項目を連携することによって会員基盤向上につながるようになります。現在は4つの優先項目に変わり「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ための行動計画を推進することになっています。

第3地域では、ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)の地域リーダーが共同で新年度が始まって早い時期(7月第一週か第二週の土曜日)に毎年交代で担当をつとめ「戦略計画推進セミナー」を開催しています。

このセミナーのプログラムは、各地区ガバナーによる地区方針の発表、前年度に実施された公共イメージ向上につながる奉仕活動をメディアで報道された様子を含め有効な参考事例として紹介することを中心に構成し、かつ各地区ガバナーの交流の場として運営しています。

しかし、RC、RRFC、RPICの活動の認知には至っておらず、地区の研修会などで発表する機会が少ないのが現状です。

RC、RRFC、RPICは3人の地域コーディネーターとそれぞれ3名の地域コーディネーター補佐で編成されていますので、是非 お声がけください。

クラブの会員増強と活性化につながるごお手伝い出来るように準備をしています。

オミクロン型コロナ感染拡大によってまだまだ不透明な環境ではありますが、国・行政の指針を守り、しっかりと予防対策をすることによって「一日も早く、大切な人達と安心して会える日常に戻りますこと」を願っています。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 片山 勉(大阪東RC)

新入会員紹介



中川 孝
 真岡RC
 2021年12月1日入会
 八工務店
 代表

活動を通して勉強させて頂き私自身成長できたらと思います。



宇南山 照元
 真岡RC
 2022年1月6日入会
 宗教法人莊嚴寺 代表役員
 認定こども園真岡ひかり幼稚園 園長

ロータリーの基礎となる奉仕の理念を皆様との交わりの中で学んでいきたい。



岩松 栄幸
 栃木RC
 2022年1月12日入会
 株式会社日本旅行
 栃木支店 支店長

若輩者ですが、何卒宜しくお願い致します。



青木 京子
 栃木南RC
 2022年2月1日入会
 株式会社エアアロケーション
 代表取締役社長

よろしくお願ひします。



江原 正樹
 足利RC
 2022年2月1日入会
 江原自動車販売株式会社
 代表取締役

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



須永 善治
 足利RC
 2022年2月1日入会
 正和警備保障株式会社
 代表取締役

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



長谷川 浩之
 足利RC
 2022年2月1日入会
 株式会社丸川屋
 代表取締役

父が生前お世話になりました。これから宜しくお願い致します。



栗原 俊行
 田沼RC
 2022年2月17日入会
 一般社団法人唐沢ゴルフ倶楽部
 常務理事総支配人

ロータリークラブへの加入は初めてですが、積極的に活動へ参加していきます。

2021-22年度第2回地区運営委員会報告

日時 2022年2月19日(土)13時～ オンライン開催 出席者 地区運営委員会委員

1.ガバナー挨拶

①市田登 ガバナーノミニー・デジグネート紹介

②新地区運営委員 紹介

2022-23年度 ガバナー補佐

職業奉仕委員長、クラブ奉仕委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、ロータリー米山記念奨学会委員長

2.報告

①2021-22年度 現況報告 会員数・米山記念奨学会、財団寄付の件

②2021-22年度 中間会計報告・地区大会収支報告 ③各奉仕部門報告

3.2022年決議審議会について

4.2022-23年度について

①R I 会長方針 R I テーマ説明 ②ガバナー方針 ③地区組織 ④地区予算 ⑤佐貴年度各奉仕部門活動予定

5.その他

①ロータリー財団クラブ寄付金 2022.1月現在

②米山記念奨学会クラブ寄付金 2021.12月現在

③第1回地区運営委員会報告書

6.紹介

市田 ^{のぼる} 登ガバナーノミニー・デジグネート(24-25年度ガバナー) 【報告 ガバナー 石田 順一】

1月会員数報告

	クラブ名	例会数	会員数									
			7月	今月	人会	退会	通算増	通算減	増減	内女性	40歳未満	
第1グループ	大田原	3	29	27	0	1	0	2	-2	1	0	
	黒磯	2	36	37	0	0	1	0	1	2	1	
	西那須野	2	47	47	0	0	1	1	0	2	0	
	黒羽	3	7	7	0	0	0	0	0	0	0	
	大田原中央	2	24	24	0	0	0	0	0	1	2	
第2グループ	鳥山	1	17	16	0	0	0	1	-1	2	0	
	氏家	2	24	23	0	0	0	1	-1	2	0	
	矢板	2	10	10	0	0	0	0	0	1	0	
	馬頭小川	2	21	21	0	0	0	0	0	0	0	
	高根沢	2	15	14	0	1	0	1	-1	0	0	
第3グループA	宇都宮	3	101	107	0	0	7	1	6	3	1	
	宇都宮西	2	75	74	0	0	1	2	-1	0	1	
	宇都宮北	3	43	42	0	0	1	2	-1	0	0	
	宇都宮90	2	46	46	0	0	2	2	0	6	3	
	(宇都宮90結・衛星)	0	6	5	0	0	0	1	-1	3	2	
第3グループB	宇都宮陽北	0	46	47	0	0	1	0	1	9	8	
	宇都宮東	3	112	114	2	0	6	4	2	0	4	
	宇都宮南	3	54	54	0	1	2	2	0	6	1	
	宇都宮陽東	2	49	49	0	0	1	1	0	8	1	
	宇都宮陽南	2	24	24	0	1	1	1	0	7	4	
第4グループ	宇都宮さつき	2	25	27	0	0	2	0	2	4	4	
	真岡	1	57	59	1	0	2	0	2	0	0	
	益子	3	28	29	0	0	1	0	1	2	1	
	真岡西	3	35	38	2	0	4	1	3	5	0	
	しもつけ	2	20	19	1	0	1	2	-1	3	1	

	クラブ名	例会数	会員数									
			7月	今月	人会	退会	通算増	通算減	増減	内女性	40歳未満	
第5グループ	小山	3	22	22	0	0	3	3	0	1	0	
	小山南	0	15	14	0	0	0	1	-1	2	0	
	小山東	2	21	21	0	0	0	0	0	0	0	
	小山北	2	24	23	0	0	0	1	-1	0	4	
	小山中央	1	24	24	0	0	0	0	0	2	0	
第6グループ	栃木	4	46	48	1	2	4	2	2	5	0	
	栃木西	3	34	33	0	0	0	1	-1	1	0	
	岩舟	2	11	10	0	1	0	1	-1	0	0	
	壬生	3	20	20	0	0	0	0	0	2	0	
	栃木南	3	36	37	0	0	1	0	1	7	1	
第7グループ	日光	4	21	21	0	0	0	0	0	4	0	
	鹿沼	4	62	60	0	0	0	2	-2	2	4	
	今市	3	41	42	0	0	2	1	1	1	0	
	今鹿沼	3	37	37	0	0	0	0	0	5	0	
	鹿沼中央	1	17	17	0	0	0	0	0	2	0	
第8グループ	今市きぬ	3	27	28	0	0	2	1	1	0	0	
	足利	2	21	20	0	0	0	1	-1	0	1	
	足利東	3	34	35	0	0	1	0	1	4	0	
	足利西	1	11	11	0	0	0	0	0	1	0	
	足利わたらせ	2	35	35	0	0	0	0	0	0	0	
第9グループ	佐野	2	55	56	0	0	1	0	1	0	0	
	葛生	2	39	35	0	0	2	6	-4	0	6	
	田沼	2	43	43	0	0	0	0	0	0	0	
	佐野東	2	21	21	0	1	1	1	0	2	0	
	48RC		1668	1673	7	8	51	46	5	108	50	

(メイクアップは同じ年度内に行うことができるようになった為、地区では各クラブごとの出席率は掲載いたしません。)



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内1F

TEL:028-651-2550 FAX:028-651-2551

e-mail : m2550@agate.plala.or.jp URL : http://www.rid2550.com/